



宇久中学校だより

海原

ふるさとを愛し 主体的に学習し
自らの判断で正しく行動できる生徒の育成

平成7年12月12日(金)
第16号
佐世保市立宇久中学校
校長 永山 幹人



宇久中学校HPは
上の二次元バーコードから

性教育講座を行いました。

村上病院の産婦人科医の先生をオンラインでお招きして、性教育講演会を行いました。妊娠や性感染症など、ネットでは得られない正しい知識と命の重みを学び、将来の自分と大切な人を守るための責任ある行動について考えました。

思春期の心と身体の変化

初めに、性に関するお話がありました。思春期に起こる第2次性徴や、月経、妊娠、避妊、若年期の妊娠や人工中絶の体への影響など、丁寧にわかりやすい言葉で説明していただきました。



いろいろな性、子宮頸がん

次に、性の多様性についてお話してくださいました。体、心、恋愛、、、性にはいろいろな種類があり、その組み合わせでその人の性が決まるというお話でした。その後、子宮頸がんとその予防接種のお話がありました。



質問コーナー・感想記入

講演終了後の質問コーナーでは、積極的に手を挙げて質問していました。感想を時間を惜しんで記入する姿が見られました。宇久中の教育目標は、『あいの学校』。自分を大切にする、相手を尊重する、地域を愛する、そんな大人になるために、とても大切な時間になりました。少しでもですが、生徒の書いた感想をご紹介します。

妊娠の仕組みや、性について専門家から聞くことができてよかった。正しい知識を得ることで、自分の命や体を守る大切さを再認識し、性犯罪などの被害者、加害者にならないよう知識を深めたいと思った。また、相談できる機関や窓口があることも分かったので、今後困ったことがあったら利用したい。

以前にも性について学習したことがあったけれど、今回はより専門的なことから性について深く知ることができてよかった。命の大切さや性感染症のこと、男女の違いなどを知ることができ、将来の自分と向き合うことができた。性について正しく理解することで、犯罪の被害者や加害者にならず、自分を大切に、相手も大切にしたい。

性感染症のことや、体の変化について知ることができ、とても勉強になった。自分には関係ないことだと思っていたけれど、将来の自分のためにもなることなので、今日知ったことを忘れずに生活していきたい。

正しい知識を得ることで、自分の命や体を守る大切さを再認識し、性犯罪などの被害者、加害者にならないよう知識を深めたいと思った。また、相談できる機関や窓口があることも分かったので、今後困ったことがあったら利用したいと思った。

